

Derbes



★元“オーパスワン”醸造ディレクターの女性が造る大注目ワイン。
★シャルドネはシャンパン酵母、ピノ系ブドウはブルゴーニュGCの酵母を使用。

ワインメーカーでありオーナーのセシル・レマール・ダービース女史は、フランスのシャンパーニュ地方出身。大手グランメゾンへのブドウ卸業を営む家庭に生まれ、幼少の頃よりワインに囲まれていました。フランスにてブドウ栽培学、醸造学を修めた後、彼女は世界中の一流ワイナリーで醸造に携わることとなります。

まずは地元のパランジェでシャンパン造りを学び、その後シャンパンメゾンのジャカルに移籍した彼女は、同様の造りで名を馳せる造り手との運命的な出会いにより、生まれ故郷を離れる決意を固めました。セシルが選んだ新たな移籍先は、同じく欧州出身でインシグニアを手掛けたウォルター・シュグ氏がオーナーとなるシュグ。場所はカリフォルニア。シュグでは直接ワインに触れる場に身を置き重責を担いますが、彼女のキャリアアップはこれで終わることはありませんでした。

その後、コーベルやイスラエルのゴラン・ハイツなどで経験を積むと、遂には1998年オーパス・ワンにおけるワイン・メイキングの最重要ポジションである醸造ディレクター(醸造部長)のポストに就任することとなりました。1998年、1999年、2000年と3年連続で醸造部門の責任者として活躍した彼女は2001年オーパス・ワンを去り、ソノマ群ロシアン・リヴァー・ヴァレーに畑を購入し、独自のレーベルを立ち上げます。

手掛けるワインは、彼女のアイデンティティに基づき、故郷シャンパーニュの品種でもあるピノ・ノワールとピノ・ムニエ、シャルドネ。彼女の造るワインは優しく穏やかでありながら、ブドウの特徴が余すことなく表現されています。



ピノ・ノワール・ロシアン・リヴァー・ヴァレー ※終売予定

参考小売価格 ¥8,300 (税別)

◆ワイン産地：アメリカ/カリフォルニア/ソノマ/ロシアン・リヴァー・ヴァレー

JAN : 4582245860497

◆ブドウ品種：ピノ・ノワール100%

手摘みの収穫はもちろん、選果、莖なども取り除き、ブルゴーニュの酵母で発酵、その後、100%フレンチオーク(内50%は新樽)で12ヶ月の熟成させます。ダービースのワインは、基本的に無濾過で瓶詰させるのでワインの旨味が凝縮したスタイルとなります。長期熟成による複雑味のある味わいが特徴。甘草、ストロベリー、チェリーなどの香りがふんだんに香ります。総じて華やかな香で、口中に含むとミント、タバコの葉、イチゴのコンポートのような甘い香りが特徴的です。タンニンはピノらしく非常に滑らかでシルクの様。

